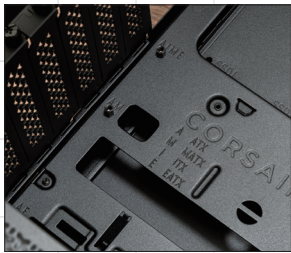


PCケースに電源ユニットを取り付ける

PCケースや電源ユニットを箱から取り出す。マザーボードの組み込み前の準備として、PCケースの下準備と、電源ユニットの取り付けを行っていく。

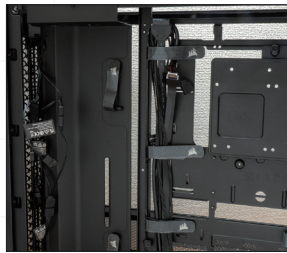
09. PCケースの準備

09-1 ▶ スペーサーを確認



マザーボードは、PCケースのスペーサーの上に載せて固定する。ATX規格は10箇所固定するが、本構成では1つ足りなかったため、追加している。

09-2 ▶ ケーブルを準備



PCケースのフロントインターフェースや、標準搭載ファンのケーブルを確認。まとめられている場合は、キレイに配線できるように、ほぐしておこう。



ネジの種類に注意

インチ

ミリ



自作PCで使用するネジの基本は、インチとミリになる。自作PCは、おもにインチネジを使用しているが、締め込む前に必ず合っているか確認しよう。

10. 電源ユニットにケーブルを接続

10-1 ▶ ケーブルを用意



本構成は24ピン、CPU 8(4+4)ピン×2本、PCIe 8(6+2)ピン×2本の電源ケーブルを使用する。

10-2 ▶ ケーブルを接続



用意した3種類、5本の電源ケーブルを電源ユニットに挿し込む。挿し込みが甘いと動作不良の要因となる。



ビデオカードの補助電源は2種類ある

PCIe 8(6+2)ピン

12V-2x6/12VHPWR



従来のPCIe 8(6+2)ピンは、多くのビデオカードで採用され、もう一方はNVIDIA GeForce RTX 50で採用する。ビデオカードを必ず、確認しよう。

11. 電源ユニットの取り付け

11-1 ▶ PCケースに収める

本構成のPCケースを含め、多くはPCケースボトムに電源ユニット搭載スペースが用意されている。電源ユニットの内蔵ファンが、下向きになるように取り付けよう。



11-2 ▶ 4箇所固定する



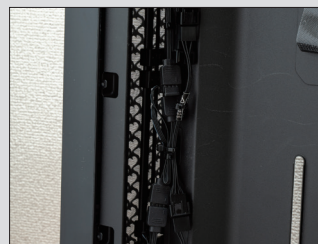
PCケース背面の固定ネジ位置を確認しながら、PCケースの奥まで入れる。本構成では付属のインチネジ2本と、ケース取り付け済みのネジ2本を均等に締めて固定する。



ファンのケーブルを取りまとめ

ケーブルをキレイに取り回そう

搭載ファンのケーブルは、取り回されているが、配線はキレイとは言えない。一度、ほぐしてまとめ直すのもおすすめだ。



結束バンドで、ケーブルの種類ごとに細かくまとめ、束ねよう。

細かくまとめるのがコツ

